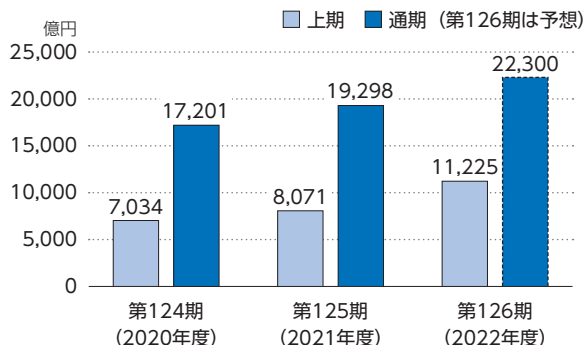


連結業績の概況（当上期）

建設事業受注高は、国内、海外ともに増加し、前年同期比39.1%増の1兆1,225億円となりました。

■ 建設事業受注高 1兆1,225億円（前年同期比39.1%増）



(注) 建設事業に係る受注高を表しており、開発事業等に係る受注高は含まれない。

■ 主要受注工事

発注者	工事名称
三井不動産(株)、鹿島建設(株)、京浜急行電鉄(株)、第一生命保険(株)、(株)竹中工務店、(株)ディー・エヌ・エー、東急(株)	横浜市旧市庁舎街区活用事業新築工事 ※1
三菱地所(株)	(仮称)豊洲4-2街区開発計画 A棟新築工事
東日本旅客鉄道(株)	品川開発プロジェクト(第1期)2街区新築工事
いわき神楽山復興エナジー(同)	(仮称)神楽山風力発電事業建設工事
トヨタ・モーター・エンジニアリング・アンド・マニュファクチャリング・ノース・アメリカ(株)	トヨタ・バッテリー・マニュファクチャリング・ノースカロライナ(米国) ※2

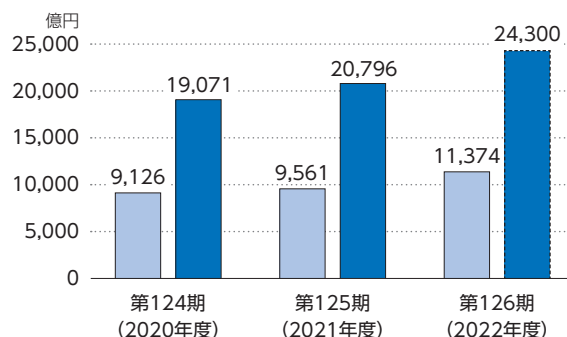
(注) ※1 当社からの受注高は上記建設事業受注高に含んでいない。

※2 海外現地法人の受注工事。その他は当社の受注工事。

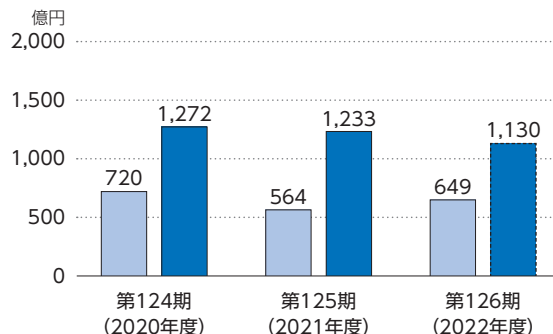
売上高は、当社及び海外関係会社売上高の増加により、前年同期比19.0%増の1兆1,374億円となりました。

営業利益は、売上高の増加を主因に、当社、国内関係会社、海外関係会社のいずれも増益となり、前年同期比15.0%増の649億円となりました。

■ 売上高 1兆1,374億円（前年同期比19.0%増）



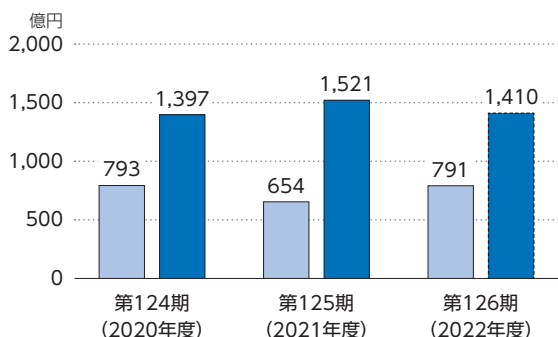
■ 営業利益 649億円（前年同期比15.0%増）



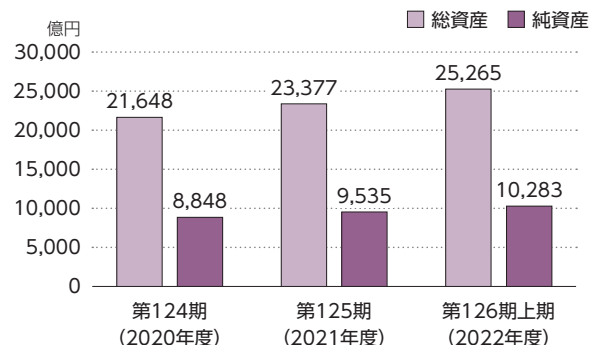
経常利益は、営業利益の増加により、前年同期比20.9%増の791億円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券売却益などの特別利益を計上し、同9.8%増の547億円となりました。

1株当たり配当金は、中間配当金を29円、期末配当金を29円（予定）とし、年間配当金58円を予定しております。また、株主還元の拡充と資本効率の向上を図るため、2022年11月10日開催の取締役会において100億円（900万株）を上限とする自己株式の取得を決議いたしました。

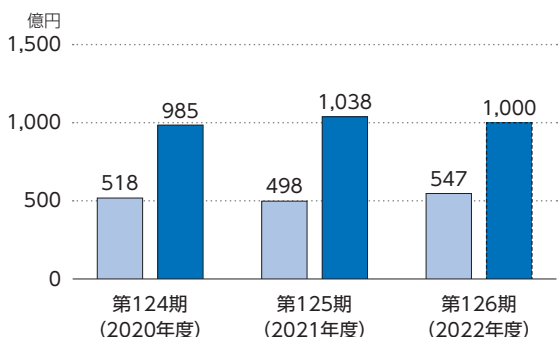
■ 経常利益 **791億円** (前年同期比20.9%増)



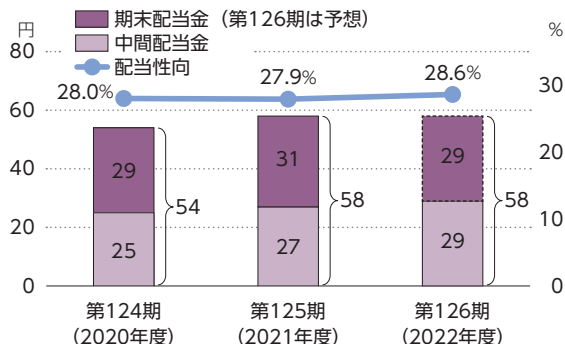
■ 財産の状況



■ 親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益 **547億円** (前年同期比9.8%増)



■ 1株当たり配当金



当報告書に記載の業績予想は、2022年11月10日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいております。